



新しい時代へむけて

大阪市立小中学校事務研究会 会長 西尾 吉弘

慌ただしい3月から一息つく間もなく、平成28年度がスタートしました。市事研は、昨年度も会員のみなさまのご協力のおかげをもちまして、総会、研究大会をはじめ全ての事業を無事終えることができました。本当にありがとうございました。昨年度の研究会活動を進めていく中で出てきた課題等につきましては、今年度の研究会活動に活かされるように会員のみなさまのご意見等を反映しながら取組を進めていきたいと思ひます。

さて、近年、学校を取り巻く環境は複雑化・困難化し、それに伴って私たち学校事務職員に求められる役割もより一層大きくなっています。

まずは中央情勢に目を向けて見てみますと、平成27年12月に中教審答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」が出されました。その答申においては、学校事務職員が学校における総務・財務等の専門性を活かし、学校運営に関わる職員であることについて法令上明確にすることや、事務長等の学校運営・事務の統括者を法令上位置づけることなどが取り上げられており、今後、学校事務職員には校長のリーダーシップのもとで学校のマネジメントを担っていく役割が大きく期待されていることがわかります。これは、学校事務職員として、学校マネジメントをどのように担い、学校運営に成果をもたらすことができるのか、学校の課題解決に向けて他の職員と協働しながら学校教育へどういった貢献をしていくのかが、私たちに問われているのだと思ひます。

大阪市の情勢では、昨年度、大阪市学校間連携実施要綱が制定され、学校間連携を実施するための組織や運営に必要な事項が定められました。事務主幹の指導・助言のもと、各連携グループではグループリーダーを中心に様々な取り組みが行われ、今年度もさらなる発展に向け取組が展開されていきます。また、平成29年には、政令市への給与費等の税源移譲が行われます。私たち自身が学校事務職員の職の在り方について考えていかなければならない大きな変革期を迎えてようとしています。

市事研では、このような大きな変革の時だからこそ、これまで以上に会員のみなさまと協力しながら、変化に対して柔軟に対応し、大阪市のより良い学校教育の発展につながる活動を行っていきたく思っています。

5月27日(金)には、大阪市立西区民センターにおいて「消防用設備等点検について」の研修会と、研究部より昨年度の研究発表での提案をもとに取組を進めた、提案実践の途中経過などの報告を行います。研修会終了後には、平成28年度総会も開催する予定です。忙しい時期ではありますが、研修会をはじめ会員のみなさまのたくさんのご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、平成29年の8月に京都市で全事研京都大会が開催されます。「近畿は一つ」を合言葉に、市事研としても分科会を行う予定で準備を進めています。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡いただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

5月27日(金)研修会ご案内

平成28年度第1回目の研修会を
5月27日(金)午後2時45分～
西区民センターにて開催します。

場所：大阪市立西区民センター

受付 午後2時15分～

研修会 午後2時45分～

研究報告 午後4時00分～

大阪市立西区民センター

◆地下鉄 千日前線「西長堀」駅

⑦番出口 北へ100m

◆地下鉄 鶴見緑地線「西長堀」駅

③番出口 南へ100m

研修会 午後2時45分～

「消防用設備等点検について」

大阪市教育委員会事務局 施設整備課 設備管理担当課長代理 栗田 政志 様

研究報告 午後4時00分～

「学校事務職員による提案実践の経過報告」大阪市立小中学校事務研究会 研究部

平成28年度 総会開催

日時 平成28年5月27日(金)研修会終了後

会場 大阪市立西区民センター

- 案件
- (1) 平成27年度 事業報告
 - (2) 平成27年度 会計決算報告
 - (3) 平成27年度 監査報告
 - (4) 平成28年度 事業計画(案)
 - (5) 平成28年度 会計予算(案)
 - (6) 会則の改正について(案)

※当日は、送付いたしました「議案書」及び「会則の改正について(案)」をご持参ください。

※やむを得ず欠席の場合は、委任状のご提出をお願いします。

編集後記 4月1日に大阪市で地震の揺れがあり、「学校は避難所の役目もあるので日ごろから施設を整備しておかなければ…」と感じていたところ、15日に九州地方で大地震が起きました。被災された方々や子どもたちの日常が一日も早く戻りますように願っています。(A)